

## こども学科の教育方針

### 教育目的

---

保育者として必要な基礎知識、技能を学ぶと同時に、職業人としての人格向上を目指し、すべての人に対してあたたかな心と優しさを持ち、ともに育ちあうことを大切にする人間性豊かな保育者・支援者の育成を目的とする。

### 教育目標

---

#### 1. [多様な専門性を身につけた保育者の養成]

社会や地域、時代のニーズにあった知識・技術を習得するための教育を実施する。

#### 2. [人を育てる人・支援する人として社会性を持った保育者の養成]

他と協調できる良好な人間関係の構築を目指したコミュニケーション能力の育成を目指すと同時に、社会人としての人間形成に努める。

#### 3. [心豊かに表現し主体的で行動力のある保育者の養成]

様々な活動体験・表現活動を通して、多様な価値観や豊富な生活力を育む。

### 学習成果

---

- ・ 保育の内容・方法を理解し、子どもの実態に応じた保育方法を探究できる。
- ・ 子どもの理解に基づいてコミュニケーションをとることができ、主体的行動がとれる。
- ・ 豊かな表現力を持って、子どもの理解と支援ができる。
- ・ 自己の保育者としての資質を客観視でき、より良い自己形成のための努力ができる。

### 学位授与の方針（ディプロマポリシー）

---

修業年限以上在籍し、所定の単位数を修得するとともに、以下の素養を身につけた学生に対して短期大学士を授与します。

- ・ 保育の内容や方法を習得すると同時に、様々な子どもに対応できる「真の人間性」を獲得する。
- ・ 子どもの実態を理解し、豊かな表現力・コミュニケーションによって、主体的、積極的に子どもの活動を支援できる。
- ・ 地域の活動に貢献する奉仕の精神を持ち、総合的な人間力、保育者としての資質の向上を継続的に図ることができる。

## 教育課程編成・実施の方針（カリキュラムポリシー）

---

幼稚園教諭および保育士の養成課程であるため、教員免許法および指定保育士養成施設保育士養成課程に定める免許および資格の取得要件に基づきカリキュラムを構成することを原則とし、以下の視点での教育内容・方法を重視しています。

- ・幼稚園教諭二種免許状および保育士資格の同時取得を原則とした教育課程の編成
- ・教養科目による人間理解の重視
- ・学生のニーズに対応した、幼児教育・保育福祉・保育心理の3コースによる教育課程の編成
- ・地域と職業のニーズに対応した、体験的実践的学習を重視した1年次からの実習カリキュラム
- ・卒業研究等による表現力・実践力習得の重視

## 入学者受入れの方針（アドミッションポリシー）

---

将来的には人と人との関わりの中での職業を目指す分野になるため、本学では以下の視点を重視しながら入学志願者を選考します。

- ・人としてのあたたかさや他者への優しさがある人
- ・心豊かに表現し、主体的に行動できる人
- ・目的に向かって前向きに努力する人
- ・人と協調できるコミュニケーション能力がある人

2017年3月改定